

福沢 みゆきの かけある記



2020年8月28日発行
第15号
発行者：日本共産党
亀山市議会議員
福沢みゆき

暑い夏ですね。お元気ですか？熱中症予防に水分といいますがどうされていますか？わが家では、水出しの亀山茶が欠かせません。いろんなお茶を水出しにしては楽しんでます。高齢になるとなかなか水分がとれない方もみえます。経口補水液のゼリーを上手に活用しながら水分摂取に移行する方法もあります。うちの母は、甘酒を常備して毎日飲んでるらしいです。ウイルスにも暑さにも負けないよう、食事と睡眠とを大切に、換気・手洗いも続けて残暑を乗り越えていきたいです。今月から「かけある記」のデザインを少し変えてお届けします。

コロナウイルス感染拡大防止のために

市立医療センターがあってよかった
PCR等検査ができる拠点の設置は早かった

かかりつけ医が必要と判断すればPCR等検査ができる拠点（地域外来検査センター）が亀山市医療センター敷地内にできたことは、地域の診療所にとっても市民にとっても安心です。（かかりつけ医からの紹介のみ対応です。）公立病院があればこそそのスピードでした。

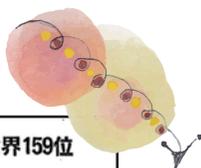
『防疫目的』でPCR等検査を

PCR等検査は結果が陰性であっても30%ほどは実はコロナに感染している、いわゆる擬陽性という診断上の課題があります。しかし大事なのは感染力がある人を見つけ出すこと。咽頭液や唾液からウイルスが検出されたということは、明らかに「感染力がある」ということです。防疫目的で必要なところへ大規模に検査を実施し、陽性者を隔離・保護することが、感染の急拡大を抑えることになるのです。陰性者も引き続き感染防止策に留意する必要があります。8月7日に厚生労働省も検査強化を求める事務連絡を出しています。唾液検査の活用や促進がはかれるよう求めていきたいと思えます。

新型コロナ対策 4つの申し入れ

日本共産党が新型コロナ対策について申し入れをしましたのは以下の4点です。（7月28日）

- ・ 診断目的でなく防疫目的でのPCR等検査を拡大すること
- ・ 地域ごとの感染状態の情報を住民に開示すること
- ・ 医療・介護・学校・福祉などにかかる職員へ定期的なPCR等検査を行うこと
- ・ 検査で明らかになった陽性者の隔離・保護・治療体制をつくること



検査数 日本は世界159位

100万人当たりの検査数	
1	モナコ 973,180
13	イギリス 220,601
14	シンガポール 199,883
15	ロシア 185,981
21	アメリカ 166,145
35	イタリア 108,943
36	カナダ 102,310
43	ドイツ 88,626
56	中国 62,814
60	ブラジル 59,252
80	フランス 45,682
99	韓国 29,991
157	中央アフリカ 6,072
158	ウガンダ 5,723
159	日本 5,698
160	カメルーン 5,454

統計サイト「ワールドメーター」から（7月28日現在）

『フラワーデモみえ』その2

性犯罪をなくし安心して暮らせる世の中へ

性暴力とは、相手の同意なき性的言動であり、決して許されない人権侵害です。性犯罪についての刑法が110年ぶりに改正されたのは2017年。その3年後の2020年は見直しを検討することになっています。前号にあげた刑法の問題点、『時効が短すぎる』に続き問題点をご紹介します。

- ・ 強制性交等罪は、本当に必死で抵抗してもあらがえないほどの暴行や脅迫であったかどうか要件となり、不同意であっただけでは罪に問えない。相手が強い立場の人である場合や殺される恐怖を感じる、フリーズするなど、必死の抵抗などできない場合も多いのです。海外では『不同意性交は犯罪』という認識が広まってきています。



『こどもの給食よもやま話』その12

給食署名
6000筆を超えました！

6月半ばから始めたじゃがまる会の中学校給食署名が、6000筆を超えました。みなさんの熱い思いをひしひしと感じながら8月いっぱいまでがんばります。一筆でもよいのです。どうかお届けください。



みゆきの四季雑感

今年も8月2日、亀山列車銃撃事件の追弔法要がありました。今年は亡くなられたお一人お一人の名前が記念碑に刻まれました。何年前だったか名前も告げず、「現場近くを子どもと散歩して思った。記念碑よりも先に亡くなられた方の供養をしてあげてほしい。」と私に電話をくださった若いお母さん、あなたの声ははじめの一步で、宗派を超えた若手僧侶の会「サンガ」のみなさんの読経が毎年響いています。核兵器禁止条約も発効まで間近に迫り、亀山から、広島、長崎、青い地球すべての平和を願う夏です。

幼稚園にも給食を…の声も

学校や保育園などの給食の写真をじゃがまる会ホームページやインスタグラムなどにアップしています。ある日の保育園の給食は、「ひじきの炒め煮と春雨の酢の物」でした。その写真を見て「園児は苦戦するタイプのおかず」「小さな子どもみんな食べたの？」「幼稚園のお弁当には入れないなあ。」の声。念のため保育園に確認に行きました。『え？もちろんみんなきれいに食べましたよ。クラスの先生方もじょうずに声をかけてくれますし…。』思わず、「いいなあ、給食！」亀山市では公立幼稚園では給食はなく、「関認定こども園アスレ」は給食があるので、ここでも格差が生じています。

連絡先
日本共産党
福沢 みゆき
〒519-0133 亀山市下庄町113-8
携帯：080-3636-9190
Email：pettantann@i.softbank.jp